

令和5年度重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

高岡市立万葉小学校

具体的な達成目標

よく考える子供（知） 進んで思いや考えを伝え合う。 (80%)	思いやりのある子供（徳） 自分から挨拶をしたり、感謝を伝えたりする。 (90%)	強くたくましい子供（体） 規則正しい生活をして、進んで運動する。 (80%)
--	---	---

前年度	昨年度は、「進んで思いや考えを表現する（知）」「自分から気持ちのよい挨拶をする（徳）」「早寝・早起きをし、規則正しい生活をする」の達成率が、それぞれ90%、88%、84%であり、「徳」の項目が、達成目標である90%を下回る結果であった。 今年度「知」では、子供の自己有用感の向上を目指した校内研修を充実させ、学び合う楽しさを感じながら、進んで思いや考えを伝え合う子供の増加を図りたい。「徳」では、気持ちのよい挨拶について考える機会やそのよさを実感する機会を設けるとともに、感謝を伝える機会を多くもち、豊かな心を育むことにつなげたい。また、学校と家庭・地域が連携し、教師や保護者等の大人が範を示すことで、様々な挨拶を身に付けられるようにしたい。また、「体」では、保護者や保育園や中学校との連携をより強化し、望ましい生活習慣の涵養を図っていく。 子供が主体となる取組を継続し、心身共に健康な万葉っ子の育成に努め、「楽しく学べる学校」「安心して過ごせる学校」「保護者、地域から信頼される学校」を目指す。		
行動Ⅰ	知 ①多様な考えを認め合い、考えを深める表現活動の工夫 学習専用端末の活用 ②家庭学習の定着と充実を目指す家庭との連携強化 ③生徒指導の機能を生かした授業の構築	徳 ①児童会中心のさわやか挨拶運動の推進 ②学校と地域に広がるボランティア活動の工夫 ③思いやりの心を育む道德教育の推進	体 ①元気っ子作戦（早寝・早起き・朝ご飯）の推進 ②家庭と連携したセーブメディアデーの設定 ③「みんなでチャレンジ3015」達成の呼びかけ
中間評価	中間評価＜自己評価（教師、児童）＞ ・進んで思いや考えを伝え合う。(75%) ・自分から挨拶をしたり、感謝を伝えたりする。(85%) ・規則正しい生活をして、進んで運動する。(75%) *評価結果の集計・分析を全体研修会で検討する。 公開について 学校だより、ホームページ等で学校が目指す目標に関する中間調査結果や考察を公表する。		
行動Ⅱ	・中間評価に応じて、各分掌や学級での目標、指導、支援の仕方を見直す。 ・改善を加えて活動を継続し、子供が目標達成に向けて見通しをもって取り組めるようにする。 ・各教科、総合的な学習の時間と学校行事の関連を図り、子供の意識を高め指導の効果を上げる。		
年度末評価	年度末評価＜自己評価（教師、児童）、保護者評価＞ ・進んで思いや考えを伝え合う。(80%) ・自分から挨拶をしたり、感謝を伝えたりする。(90%) ・規則正しい生活をして、進んで運動する。(80%) *評価結果を提示し、学校の教育活動について助言を得る。(学校評議員) 公開について 学校だより、ホームページ等で学校が目指す目標に関する最終調査結果や考察を公表する。		
次年度	・各評価を基に達成状況を分析する。 目標・目標達成の手立て ・次年度の重点目標やアクションプランの策定に生かす。		